

じぶんみまも
自分の身を守るために

ぼうさい ぼうはん こうつうあんぜん
防災・防犯・交通安全の
てび
手引き

しょうがっこう ねんせい ねんせい
小学校4年生～6年生



こどもたちのセーフティプラン

福岡市

もくじ



おおあめこうすいじしんみまも 大雨や洪水、地震から身を守ろう

1 大雨や洪水について	1
① 大雨が降るとどうなるでしょう	2
② 雨が降ってなくても、こんなときはすぐに避難	2
2 地震について	3
① 地震が起こったときの被害	4
② 地震が起こつたら	4
③ 津波にも注意を	5
3 洪水や地震にそなえる	5
① 学校の中で	5
② お家人の人と話しておこう	5
4 校区のことを調べよう	6
① 校区の危険な場所を調べよう	6
② 避難できる場所を調べよう	6
③ 自分たちの防災マップを作つてみよう	6



まなほうはんたいさく きちんと学ぼう防犯対策

1 防犯対策	7
① 学校に行くときや帰るときは、どうする？	7
② 外に出かけるときは、どうする？	7
③ どんなところで遊ぶ？	8
④ 出かけるときは、どんな道を通る？	8
⑤ 誰もいない家に一人で帰るときは、どうする？	8
⑥ 一人で留守番するときは、どうする？	9
⑦ エレベーターに一人で乗るときは、どうする？	9
⑧ 人から声をかけられたときは、どうする？	10
⑨ 人から連れて行かれそうになったときは、どうする？	10
⑩ 「いじめ」にあつたり、見たりしたときは、どうする？	11
⑪ 「万引きしよう」と誘われたときは、どうする？	11
⑫ 「お酒を飲もう」「タバコを吸おう」と言われたときは、どうする？	12
⑬ 「覚せい剤」などの薬物や「シンナー」を使ってみようと言われたときは、どうする？	12
⑭ 携帯電話やパソコンを使うときは、どうする？	12



じてんしゃあんぜんただの 自転車は安全に正しく乗ろう

1 自転車に乗る前は点検を!!	13
・体に合った自転車に乗ろう	13
・自転車の点検をしよう	13
2 自転車に乗るときは交通ルールを守ろう!!	13
① 歩道があるところでは	13
② 路側帯があるところでは	14
③ 歩道も路側帯もないところでは	14
④ 交差点では	15
⑤ 夜、暗くなつて乗るときは	15
⑥ 踏切では	16
3 自転車に乗るときに、絶対にしてはいけないこと	16
4 自転車を止めるときは正しいところに止めましょう	16

ほうさい

防災

おおあめ

こうすい

じしん

み

まも

大雨や洪水、地震から身を守ろう

① 大雨や洪水について

福岡市では、平成11年6月29日と平成15年7月19日に、記録的な豪雨となり、浸水被害が発生しました。特に博多駅周辺では、地下街に水が流れ、大きな被害を受けました。また、平成21年7月19日から26日にかけても、中国・九州地方を中心に記録的な大雨を観測し、大きな被害を受けました。



はかたえきしうへん ようす
博多駅周辺の様子
（平成15年7月19日）



はかたえき ちかがいながみず ようす
博多駅の地下街へ流れる水の様子
（平成11年6月29日）



じょうなんくたじまばしかわ はんらん ようす
城南区田島橋の川の氾濫の様子
（平成21年7月24日）

どうろ
道路のガードレールを越えて
かわみずあふ
川の水が溢れている。

平成20年7月には、神戸市で、川で遊んでいた小学生たちが、大雨による川の増水により、流され死亡する事故がありました。

大雨や洪水のとき、私たちはどんなことに気をつけて、どうすれば良いのでしょうか？

おおあめ ふ ① 大雨が降るとどうなるでしょう

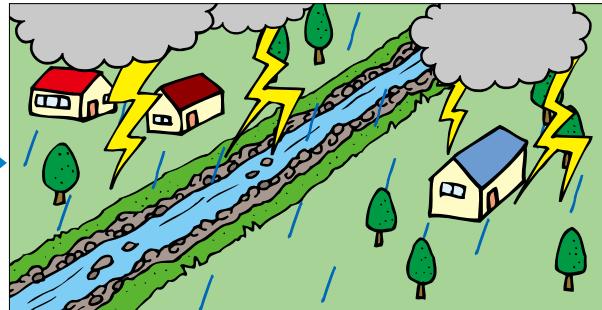
おおあめ ふ かわ みぞ みず ふ どうろ みず お
大雨が降ると、川や溝の水が増えたり、道路が水につかったり、がけくずれが起こつ
き けん
たりして、とても危険です。

ちゅうい 注意!

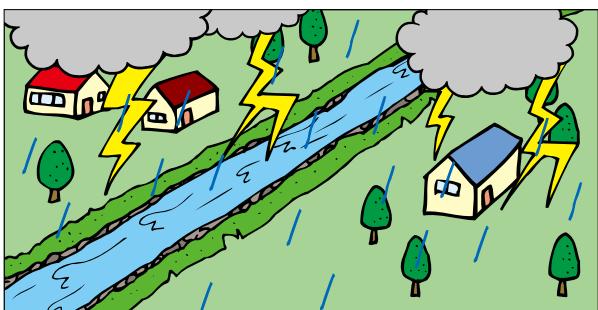
じ ぶん ば しょ あめ ふ やま ふ あめ かわ なが
自分のいる場所で雨が降ってなくても、山で降った雨が川を流れています。



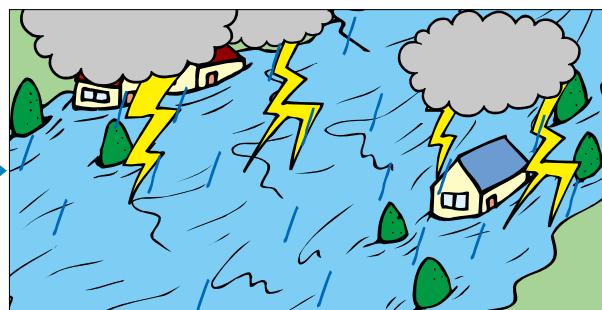
み ちか かわ あんせん かわ
わたしたちの身近な川 ふだんは安全な川。



あめ ふ かわ あ
雨が降ってきたら、すぐに川から上がり、
川からはなれましょう。



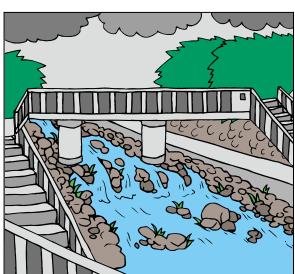
あんせん かわ みず きゆう ふ
さっきまで安全だった川の水が急に増え、
き けん
とても危険です。



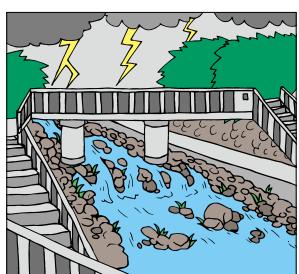
かわ すいろ みず みず
川や水路からあふれた水でまちが水につかり
ます。

あめ ふ ひなん ② 雨が降ってなくても、こんなときはすぐに避難

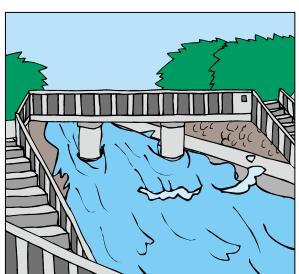
かわ あそ くろ くも み かみなり おと き みず ふ
川で遊んでいるときに、黒い雲が見えたり、雷の音が聞こえたり、水かさが増えたり、
かわ かわ
川がにごってきましたら、すぐに川からあがり、はなれましょう。



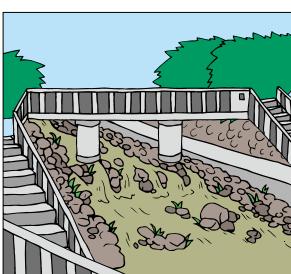
くろ くも
黒い雲



かみなり
雷



かわ みず ま
川の水かさが増す



かわ 川がにごる

てん き わる
天気が悪くなったときは、すぐに川からはなれ、自分の命を守ろう!!

② 地震について

へいせい ねん がつ にち はんしん あわじ だいしんさい お
平成 7 年 1 月 17 日、阪神・淡路大震災が起こりました。

し しゃ にん こ にん いじょう ひと まんどう いじょう いえ こわ
死者は 6,000 人を超える、40,000 人以上の人のがけがをし、50 万棟以上の家が壊れました。

へいせい ねん がつ にち ふくおかん せいほうおき じ しん はっせい ふくおか し り な
平成 17 年 3 月 20 日には、福岡県西方沖地震が発生し、福岡市で 1 人が亡くなり、

にん いじょう ひと とう いじょう いえ こわ
1,000 人以上の人のがけがをし、5,000 棟以上の家が壊れました。

へいせい ねん がつ にち ひがしにほんだいしんさい はっせい し しゃ にん こ
また、平成 23 年 3 月 11 日には、東日本大震災が発生し、死者は 15,000 人を越え、

まんどう いじょう いえ こわ わり いじょう ひと つなみ な
100 万棟以上の家が壊れ、なかでも 9 割以上の人気が津波で亡くなりました。



ふくおかんせいほうおき じしん げんかいじま ようす
福岡県西方沖地震のときの玄界島の様子
(平成 17 年 3 月)



みやぎけんみなみさんりくちょう ようす
宮城県南三陸町の様子
(平成 23 年 3 月)

じしん お わ じしん お わたし き
地震はいつ、どこで起こるか分かりません。地震が起きたら、私たちはどんなことに気
をつけて、どうすれば良いのでしょうか？

① 地震が起きたときの被害

たてもの こわ

■建物が壊れる

おお じしん おお ゆ
大地震では、大きな揺れで、たくさんの家や建物が
こわ 壊れてしまうことがあります。



■道が通れなくなる

どうろ おお きれつ でんちゅう たお
道路に大きな亀裂ができたり、電柱が倒れたり、
いえ たお ひと くるま とお
へいや家が倒れたりして、人や車は通れなくなります。



■大火事になる

おお じしん お まち かじ お
大地震が起こると、町のあちらこちらで火事が起こる
こともあります。



■がけ崩れや地割れが起こる

じしん お とち くず じわ お きけん
地震が起こると、やわらかい土地ではがけ崩れや地割れが起こり、危険です。

② 地震が起きたら

■家にいるときに起きたら

- 机の下などにもぐって、揺れが静まるのを待つ。
- あわてて外に飛び出さない。
- 家族でまとまって避難する。



■学校にいるときにお起きたら

- 机の下にもぐって、揺れが静まるのを待つ。
- 先生の言ふことをよく聞き、静かに校庭に出る。
- 天井や棚の上から落ちてくる物や、窓ガラスに注意する。
- 特別教室や校庭にいる場合は、次のような点にも注意しましょう。

●理科室(実験中の火、ガラス器具に注意する)

●図書室(本棚から離れる)

●音楽室(ピアノやオルガンから離れる)

●図工室(作品の展示物の落下や工具、機械類に注意する)

●家庭科室(調理中の熱湯や火に注意する)

●校庭(遊具やサッカーゴールなどから離れる)



とう け こうちゅう

■登下校中におこったら

き けん ば しょ は な あ ん ぜ ん ば しょ ゆ し す
□危険な場所から離れ、安全な場所で揺れが静まるのを待つ。

き けん ば しょ
<危険な場所>

●ブロックべいのそば

はし うえ
●橋の上

たてもの
●ビルや建物のそば

うみ かわ
●海や川、かけのそば

でんちゅう じ どう はんぱい き
●電柱や自動販売機のそば



つ なみ ちゅうい

③津波にも注意を

じ しん お あと つ なみ は っ せ い
地震が起きた後には、津波が発生することがあります。

つ なみ けい ほ う ちゅう い ほ う ちゅう い
テレビやラジオなどの津波の警報や注意報に注意しましょう。

おお つ なみ けい ほ う つ なみ けい ほ う つ なみ ちゅう い ほ う は つ び よ う
大津波警報や津波警報、津波注意報が発表されたときは、海や川の側を離れ、できるだ
け遠くて、高い場所に避難しましょう。

③洪水や地震にそなえる

こう すい じ しん

洪水や地震などにそなえて、普段から次のようなことを心がけ、準備しておきましょう。

①学校の中で

が つ こ う か じ じ し な
学校では、火事や地震などにそなえて、

ひ なん く ん れ ん
避難訓練をしています。

ひ なん く ん れ ん たい せ つ い の ち ま も
避難訓練は、みんなの大切な命を守って、

あんせん ひ なん れ ん し ゆ う
安全に避難するための練習です。



うち ひと は な

②お家の人と話しておこう

こ う す い じ し ん か ぞ く は な あ
洪水や地震について、家族で話し合いましょう。

たし
いざというときに、どうすればよいか、確かめておきましょう。

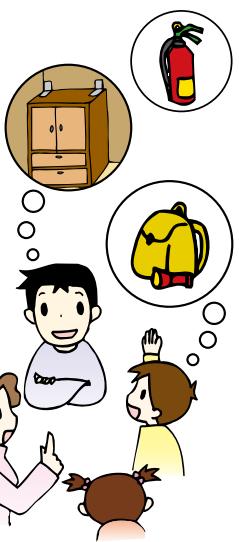
いえ な か き け ん ば し ょ
■家の中に危険な場所はないか。

(た な た お わ と ち
(たんすや棚が倒れてこないか。ガラスが割れて飛び散らないか。)

ひ なん ば し ょ
■避難場所や、そこまで行く安全な道は分かるか。

か ぞ く ど う し り れ ん ら く は う ほ う ま あ ば し ょ
■家族同士の連絡方法や待ち合わせ場所を決めているか。

ひ なん ば し ょ も い よ う い
■避難場所に持つて行くものは用意しているか。



④ 校区のことを調べよう

わたし こうく こうく こうずい じしん お ぱあい きけん
私たちの校区で、洪水や地震が起きた場合、どのような危険があるでしょうか。

① 校区の危険な場所を調べよう

こうずい きけん ばしょ しら
「洪水のときに危険な場所」

ひがい
■これまでに被害があったところ

かわ すいろ いけ
■川や水路、ため池

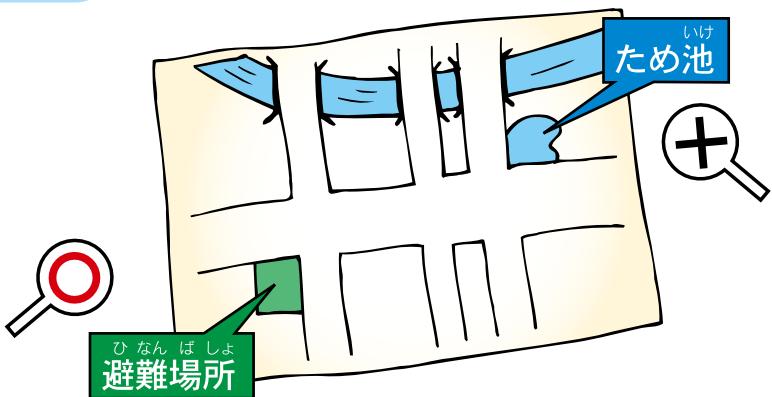
みず ひく
■水がたまりそうな低いところ

じしん きけん ばしょ
「地震のときに危険な場所」

じどう はんぱいき たお
■ブロックベいや自動販売機など、倒れてきそうなもの

やね まど お
■屋根のかわらやビルの窓ガラスなど、落ちてきそうなもの

こわ たてもの どうろ はし
■壊れそうな建物、道路、橋など



② 避難できる場所を調べよう

③ 自分たちの防災マップを作ってみよう

ぼうさい
「防災メモ」

かぞく れんらく とかた
●家族との連絡の取り方

かぞく まあ ばしょ
●家族との待ち合わせ場所

ひなんばしょ
●避難場所

もい
●持つて行くもの

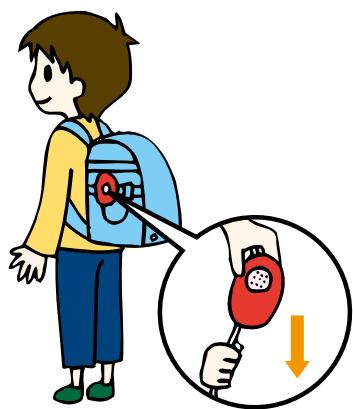
こうく きけん ばしょ
●校区の危険な場所

きちんと学ぼう防犯対策

① 防犯対策

① 学校に行くときや帰るときは、どうする？

- 決められた道(通学路)を通ろう。
- できるだけみんなと一緒に行こう。
- だれにでも、元気よくあいさつをしよう。
- 登下校時間を守ろう。
- 友だちの家でも寄り道は禁止。まっすぐ家に帰り、お家の人に言ってから出直そう。
- 防犯ブザーは、危険なときにいつでも使えるようにしておこう。



② 外に出かけるときは、どうする？

- 必ず、お家の人に
 - ・誰と
 - ・どこ
 - ・何処で
 - ・何をする(「遊ぶ」、「勉強する」など)
 - ・何時ごろ帰るかを言ってから行こう。



〇〇ちゃんの
おうちに
いってくるね。

③ どんなところで遊ぶ？

○ いつも近所の人たちがたくさんいる場所で遊ぼう。

○ みんなと一緒に遊ぼう。

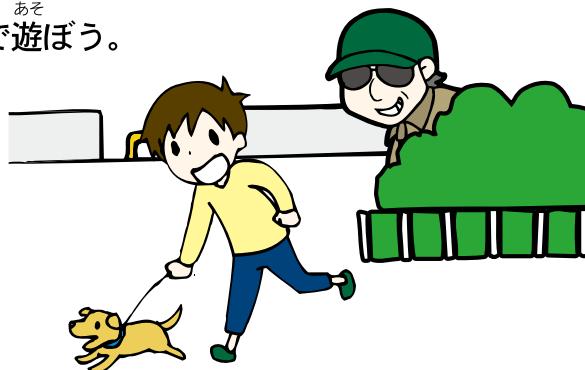
○ 公園で遊ぶときは

・みんなから見えるところで遊ぼう。

・トイレに行くときは、友だちに
ついてきてもらおう。

○ 道路では遊ばないようにしよう。

○ ビルの屋上や階段、踊場では遊ばないようにしよう。



④ 出かけるときは、どんな道を通る？

○ 人通りの多い明るい道を通ろう。

○ 近道でも、暗い道や見通しの悪い道は通らないようにしよう。

⑤ 誰もいない家に一人で帰るときは、どうする？

○ 家に入る前に周りを見回し、

あと ひと 後をつけてきた人がいないかなどの安全をたしかめよう。

○ 家の人がいなくても、「ただいま」と

おお こえ い 大きな声で言ってからカギを開けて入ろう。

○ 家のカギを人から見えるようにカバンにさげたり、

じゅうしょ か 住所を書いたりしないようにしよう。

